

# ろんぶ<sup>ぶん</sup>ん

2019年2月14日放送：キス

論文①「近代化の中の男と女 ―「色」と「愛」の比較文化史」

著者：佐伯順子（同志社大学大学院 社会学研究科 教授）

東京大学大学院総合文化研究科 博士論文 1991.12



左：論文プレゼンターの白鳥久美子（たんぼぼ）さん

右：論文著者の佐伯順子教授



佐伯教授は明治時代の文学作品（坪内逍遙・森鷗外・小杉天外など）を読み解き、  
文明開化によって日本人の恋愛観や「キス」の概念がどのように変化したのかを分析しました。

右端：ゲストのパンツェッタ・ジローラモさん

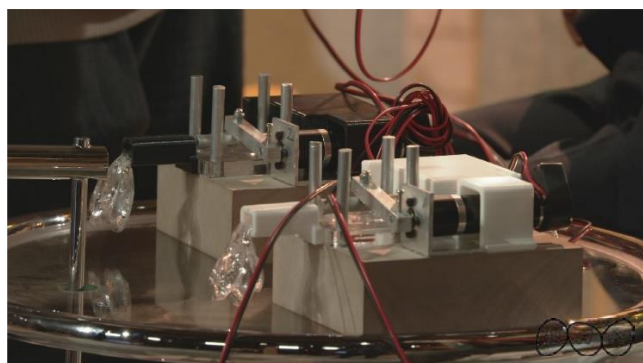
## 論文②「口腔内動作を入出力とする触覚コミュニケーションデバイス」

著者：高橋宣裕 國安裕生 佐藤未知 福嶋政期 古川正紘 橋本悠希 梶本裕之  
ヒューマンインタフェース学会論文誌 13(4),335-343,2011

※番組に出演した高橋宣裕さんは、電気通信大学と東京工業大学の2つに所属しています



左から2番目が論文著者の高橋宣裕さん。触覚による遠隔コミュニケーションの成立を目指し、キスマシンを開発しました。試作品を実際に試す田村淳さんとジローラモさん。



高橋さんが開発したキスマシン試作品



試作を経て改良されたキスマシン